

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1_1_2 結婚支援ボランティア等に関する取組							
個別事業名	結婚応援企画プロジェクト事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)	3,470,500		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	3,470,500	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	3,470,500							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	3,470,500	0	0	0		3,470,500	
	対象経費支出予定額	3,470,500	0	0	0		3,470,500	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚の機運醸成及び結婚応援の体制を構築するため、出会いから交際、結婚後まで寄り添えるメンターを養成するとともに、市内企業・地域・団体への訪問活動を行い、結婚応援活動に賛同する企業を募集する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	マチオン坂井メンター養成講座	出会いから交際、結婚後まで継続的に寄り添うことができる「メンター」を養成するため、メンター養成講座を実施する。講座修了者をメンターとして認定し、マチオン坂井の伴走型支援をさらに拡充する。 ○メンター養成講座 ・対面講座2日間、オンライン講座2日間の年1回プログラム ・受講人数:20名程度					
	2	マチオン坂井結婚応援ネットワーク(仮称)	企業・団体・店舗等を訪問し、マチオン坂井の取組を説明することで、趣旨に賛同する事業者との連携を深め、地域全体で結婚を支える結婚応援体制を構築する。チラシの配布やイベント会場の貸出・運営、飲食物の提供などを協力いただく。					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・メンター活動の活動人員確保が課題となっている。婚・添・人相談会や婚活イベント、周知宣伝など様々なメンター活動のなかで人員不足や偏りが出ないよう、メンター養成を継続して人員を増やすとともに、メンター活動の中心となる人材を育成する。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	新規メンター認定者数	人	10 (R8年度)	13 (R7年度)
	②	企業・団体・店舗訪問数(延べ件数)	件	120 (R8年度)	121 (R8年1月時点)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	94 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
 本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実							
個別事業名	結婚応援企画プロジェクト事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和8年度			
総事業費(A)(円)	7,057,600	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	7,057,600			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	7,057,600							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	7,057,600	0	0	0	7,057,600		
	対象経費支出予定額	7,057,600	0	0	0	7,057,600		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者に対し、結婚に関する助言活動や出会いの場を提供するイベント運営を行う。</p>						
個	番号	項目	内容					
	1	婚・添・人相談会	出会い・交際・結婚・結婚生活に関する相談者の悩みに寄り添い、助言を行う相談会を開催する。対面相談ではプロフィールの作成や男女の引き合わせを実施し、希望者には、オンラインでの個別相談にも対応する。 ○相談会 ・対象者:20代～50代の独身者(12人/月) ・日時:(対面)毎月1回の土日いずれか 13時～17時 (非対面)希望する相談者のみ					
	2	相談者グループミーティング(仮称)	「婚・添・人相談会」の相談登録者を対象に開催する。男女の相談者が集まり、コミュニケーション力を高めるワークショップや、プロフィールシートの書き方講座などを実施し、相談者の婚活スキル向上に寄与する場を提供する。あわせて、相談者同士が交流し、自然な出会いにつながる機会とする。 ○相談者グループミーティング(年6回) ・対象者(予定)①25歳～34歳、②35歳～44歳、③45歳～の独身男女 (相談者のみ) ・内容:コミュニケーション力を高めるワークショップなど					
	ロゲイニングdeご縁探し(仮称)	メンターが企画・運営する。独身男女とファミリー層(夫婦・親子)が協力し、市内観光スポットや文化施設を巡って、ゲームや謎解きを楽しめるイベントを実施する。独身参加者は、自然体で交流しながらチームで協力することで関係を深められるほか、ファミリー層との交流を通じて「結婚後の家族像」をより具体的にイメージする機会とする。後日 イベント参加者専用の相談日を設け、個別の相談に応じる。						

個別事業の内容	3		<p>○イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加予定者数(定員):独身男女各10人、ファミリー層(夫婦や親子)10組 ・内容:グループで楽しめるゲームや謎解きなど ・対象:おおむね20歳~35歳の独身者(ファミリー層は年齢不問) ・実施回数:1回
	4	恋愛成就のパワースポット周遊ツアー(仮称)	<p>メンターが企画・運営する。坂井市のパワースポットや観光名所を回る、独身男女対象の婚活イベントを実施する。希望する参加者には、後日、イベント参加者専用の相談日を設け、個別の相談に応じる。</p> <p>○イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加予定者数(定員):独身男女各10人 ・内容:観光名所を巡るバスツアー ・対象:おおむね35歳~50歳の独身者 ・実施回数:1回
	5	マチオン恋活(仮称)	<p>メンターが運営し、独身男女を対象に気の合う方と自然に距離を縮められるよう、同一メンバーで複数回開催する。イベントはカフェにて、男女のトークタイムを中心に実施するが、その他のゲームや交流を深める企画については、事前に参加申込者や相談者等へのアンケートを行い、その結果を踏まえてメンターが決定する。第2回目以降は、参加者を交えて内容を協議し、より参加者の希望に沿った企画とする。希望する参加者には、後日、イベント参加者専用の相談日を設け、個別の相談に応じる。</p>
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	相談登録者数(独身者のみ)	人	50 (R8年度)	36 (R7年度)
	②	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R8年度)	-
	③	イベント参加者数	人	100 (R8年度)	-
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	④				
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3_1_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	結婚応援企画プロジェクト事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	1,991,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,991,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,991,000							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,991,000	0	0	0	1,991,000		
	対象経費支出予定額	1,991,000	0	0	0	1,991,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 独身者のみならず、幅広い世代に結婚への機運を醸成し、地域全体で結婚を応援する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	マチオン坂井PR活動	マチオン坂井の活動を全国にPRするため、LP(ランディングページ)やSNS等を通じて広く周知する。					
	2	マチオンミーティング	<p>メンターがファシリテーターとなり、独身者と既婚者を交えて、婚活や結婚、結婚後の実情に関する意見交換会を実施する。①独身者対象 ②既婚者対象 と対象者を分けて開催し、それぞれの結婚観をヒアリングする。取りまとめた内容は情報交換会で発表し、結婚の機運醸成に寄与する。</p> <p>○マチオンミーティング(独身者年3回・既婚者年3回) ①独身者対象:各回8人程度(男女各4人) 内容:参加したい出会いイベントや結婚への考え方のヒアリングなど 対象:・対象者(予定)①25歳～34歳、②35歳～44歳、③45歳～の独身男女 ①既婚者対象:各回8人程度(男性のみ・女性のみで分ける) 内容:パートナーの好きなど、感謝していることなど</p>					
3	マチオン坂井情報交換会	<p>家庭や地域、企業など、地域全体で結婚応援の機運を醸成するため、結婚を望む若者や結婚支援に関心のある市民を集めたイベントを実施する。メンターの活動の現状や成果、意識調査の結果発表のほか、結婚応援に求めることについて、参加者とメンターが意見交換を行う機会を設ける。</p> <p>○マチオン坂井情報交換会 ・参加予定者数(定員):50人 ・内容:マチオン坂井の活動報告や若者・独身者のリアルな声を共有するパネルディスカッションなど ・実施回数:2回</p>						

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>
 ・マチオン坂井の認知度が課題となっている。SNSやイベント開催を通じて活動やメンターの人柄を知ってもらおうとともに、結婚について悩まれている人が気軽に相談に行きたいと思える活動を行う必要がある。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マチオンミーティング参加者数	人	40 (R8年度)	22 (R7年度)
	②	マチオン情報交換会参加者数	人	50 (R8年度)	36 (R7年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	88 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚・妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	68 (R7年度)
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	結婚サポート事業	新規／継続 (一般財源での実施も含む)				継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和6年度		
総事業費(A)(円)	1,647,250	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	1,647,250		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,647,250						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,647,250	0	0	0	1,647,250	
	対象経費支出予定額	1,647,250	0	0	0	1,647,250	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者に対し、出会いの場や自分磨きの機会を提供する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	結婚の前に！まずはここからワークショップおとなの実践スクール	独身男女を対象に、結婚後の生活を具体的にイメージし、自身の結婚観を形成するための単発型講座を実施する。(令和8年度は3回を想定) 「共家事」や「おもてなし」のテーマを取り上げ、生活力向上を図りつつ、参加者間の交流促進を通じて、学びと相互理解の機会を提供する。				
	2	婚活力アップ塾	独身男性を対象に、自己理解やコミュニケーション力を高めるための連続型セミナーを実施する。ヘアスタイルやファッションなどの身だしなみのほか、会話のコツや対人スキルを学び、実践を通して自信を高める機会とする。 ○男性向けセミナー ・体験型セミナー4講座 ・参加予定者:5名 ・内容:ヘアスタイル、ファッション、会話力、婚活マインド				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・婚活力アップ塾は、婚活イベントと比べて男性の申し込みが伸びないことが課題である。自己啓発系はハードルが高いと感じられやすいため、参加しやすい構成や広報の工夫が必要である。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R8年度)	95 (R7年度)
	②	参加者数	人	70 (R8年度)	160 (R7年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	91 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1_1_3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	結婚サポート事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)	50,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	50,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	50,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	50,000	0	0	0		50,000
	対象経費支出予定額	50,000	0	0	0		50,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出合いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者に対し、出合いの場を提供する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	おはなし婚	<p>独身男女を対象に、少人数での対話を重視した婚活イベントを実施する。参加者から要望の多い1対1で話せる時間を適切に確保し、安心して参加できる環境を提供する。委託先については、これまでの実績を踏まえ、坂井市婦人福祉協議会へ委託する予定である。</p> <p>○婚活イベント ・参加予定者数:20人(男女各10人) ・対象:30～45歳の独身男女 ・実施回数:1回</p>				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 女性からの申し込みが少ないことが課題となっている。アンケートでは体験を伴う企画を望む声が多く、今後は対話の時間を確保しつつ体験型プログラムを導入することで、女性の参加率向上を図る。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R8年度)	90 (R6年度)
	②	参加者数	人	20 (R8年度)	18 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	44 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
 本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3_1_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	結婚サポート事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日		~	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	1,188,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,188,000	
対象経費支出予定額(円) <small>※補助率を乗じる前の額</small>	1,188,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,188,000	0	0	0	1,188,000		
	対象経費支出予定額	1,188,000	0	0	0	1,188,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 独身者のみならず、幅広い世代に結婚への機運を醸成し、地域全体で結婚を応援する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	若年層向け結婚・家族観啓発事業	学生や若者世代が、カップルの結婚式づくりに参画し、企画・演出・装飾などを実際に体験するプロジェクトを実施する。若者が「人生の節目」「家族のあり方」を具体的にイメージできる機会を提供し、結婚・家族形成への前向きな意識を育むことを目的とする。結婚式づくりのプロセスには多様な専門性や役割が必要となることから、市内企業・地域団体等と協働して積極的に進める。これにより、参加する若者が社会と触れ合い、参加者全体で結婚を祝う経験を共有することで、地域に結婚を応援する文化を醸成する。 ○体験型イベント 参加予定者:(カップル)1組 (学生・若者)15人 日程:11月頃 ○周知・広報 ・市HP、広報誌、チラシ配布(500枚)、学校への協力依頼					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> パネル展では家族連れの来場が多く、乳幼児から小学生までの児童が中心であった。今後家族形成を具体的に考え始める10代後半~大学生世代の来場は少なく、啓発対象との接点が十分に確保できなかったため、この世代への効果的なアプローチ方法を構築していく。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数	人	100 (R8年度)	318 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
 本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3_1_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	結婚サポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	113,300		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	113,300	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	113,300							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	113,300	0	0	0	113,300		
	対象経費支出予定額	113,300	0	0	0	113,300		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> オリジナル婚姻届を作成することで、地域への愛着や市とのつながりを高める。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	オリジナル婚姻届	坂井市のキャラクターを活用したオリジナル婚姻届を作成することで、結婚という人生の節目において市の魅力や親しみやすさを感じてもらい、地域への愛着を高めることを目的とする。また、記念として手元に残す世帯も多いことから、住民サービスの充実や坂井市の魅力発信にもつながる取り組みとする。					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	坂井市の婚姻数	組	300 (R8年度)	251 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援							
個別事業名	赤ちゃん抱っこ体験学習					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成29年度	
総事業費(A)(円)	1,037,525		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,037,525	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,012,825							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	748,000	0	160,825	128,700	
	対象経費支出予定額	0	0	748,000	0	136,125	128,700	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	24,700	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		1,037,525	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		1,012,825	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		24,700	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若い世代に対して、乳児とのふれあい体験の機会を提供するもの。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	赤ちゃん抱っこ体験学習	<p>中学生と親子(乳児とその保護者)のふれあい交流会を実施する。乳児の保護者から育児体験談を聞くことや赤ちゃんを抱っこすることで、命の尊さや親への感謝、結婚して子どもを産み育てることについて前向きに考えるきっかけとなることを目指す。また、交流のサポート役として地域ボランティアに協力してもらうことで、親子と中学生の交流を促し、年代を超えた地域の取り組みとして定着を目指す。乳児や地域ボランティアについては、企業や地域団体と連携することで、人員の確保を目指す。</p> <p>○赤ちゃん抱っこ体験学習 ・参加対象:坂井市内中学校 全5校(各1回) 参加予定数:生徒788人、親子260組</p>					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 乳児や事業の運営に関わるボランティアの人員確保が課題となっている。特に、実施地域によって必要な人員が十分に集まらない場合があり、地域間で確保状況に大きな差が生じている。企業や地域団体と連携を進めていくとともに、継続的にボランティア活動に従事する人を増やし、運営の中心となる人材を育成する。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	生徒参加数	人	788 (R8年度)	469 (R7年度)
	②	親子参加数	組	260 (R8年度)	139 (R7年度)
	③	親子募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R8年度)	63 (R7年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	94 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	69 (R7年度)
	④	実際に乳幼児と触れ合っって乳幼児に親しみを感じた生徒の割合	%	100 (R8年度)	93 (R7年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3_2_3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名	男性の家事・育児参画推進事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和2年度
総事業費(A)(円)	330,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	330,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	330,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	330,000	0	0	0	330,000	
	対象経費支出予定額	330,000	0	0	0	330,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 男性に対し、家事・育児参画を促す。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	男性を対象とした料理教室	<p>男性を対象に、料理を軸とした家事・育児教室を実施する。調理工程だけでなく、準備から後片付けまでの一連の流れを学び、体験することで、男性の家事・育児への参画機会のきっかけをつくることに寄与する。そして、男女が共に家庭を支える意識を醸成し、男女共同参画の実現への一助となることを目的とする。</p> <p>○男性向けお料理教室(年3回) 参加対象者:男性(父子、夫婦での参加回も想定) 参加想定数:10組/1回</p>				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 男性の家事・育児参画を目的に実施しているが、参加者の大半は日頃から家事や育児に参画しており、本当に届けたい対象者に届いていない可能性がある。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R8年度)	100 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	100 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	60 (R7年度)
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援							
個別事業名	イクボス推進事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)				継続		
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和7年度			
総事業費(A)(円)	1,100,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	1,100,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,100,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,100,000	0	0	0	1,100,000		
	対象経費支出予定額	1,100,000	0	0	0	1,100,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 将来世代の流失防止、地元企業の魅力ある職場づくりを促す。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	将来世代応援プロジェクト(仮称)	将来世代を対象に「働くこと」について考えるワークショップを実施し、その中でライフプランやキャリアプランについて考える機会を提供する。そこでの気づきや価値観を将来世代同士で共有するとともに、地元企業と意見を交わし、若者が魅力を感じる働き方や職場づくりに向けて企業が取り組んでいるきっかけとし、若者が希望を持って働ける地域社会の実現の一助に繋げる。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 7年度に実施中の事業であり、結果を踏まえて課題の分析及びそれに対する取組を検討する。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)	3 (R5年度からR7年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
	婚姻率			3.6 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	募集定員数に対する参加者数の割合	%	80 (R8年度)	77 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県坂井市
本事業の担当部局名 総合政策部結婚応援課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム							
区分	都道府県主導型市町村連携コース							
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)							
個別事業名	坂井市新婚世帯住宅応援事業		新規/継続 (一般財源での 実施も含む)		継続			
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和5年度			
総事業費(A)(円)	223,700,000	交付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	223,700,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	77,400,000							
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり							
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 坂井市の人口は平成22年度から減少に転じている。婚姻件数も減少傾向にあり、その現状に歯止めをかけるために、過年度に引き続き、結婚を希望する独身者を対象とした出会いの場の提供や、結婚に関する相談に応じるメンター養成事業や相談会、新婚世帯を対象とした経済支援を行う。 子育てへの意識醸成に係る事業において、赤ちゃん抱っこ体験や男性の家事・育児参画促進事業に取り組むとともに、将来世代を対象としたライフプランを考える機会を提供する事業を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 新婚世帯に住宅費用の補助を行うことで、経済的な不安の軽減につなげる。</p>							
個別事業の内容	1. 概要							
	【対象費用】							
	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅取得費用	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅リフォーム費用	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅賃借費用	<input type="checkbox"/>	引越費用
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載							
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満			所得制限なし		
		自治体独自基準						
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯					
		自治体独自基準						
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載							
	29歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円					
自治体独自基準		住宅取得:各費用に係る合計が200万円 リフォーム:各費用に係る合計が120万円 住宅賃借:各費用に係る合計が60万円						
39歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円						
	自治体独自基準	住宅取得:各費用に係る合計が100万円 リフォーム:各費用に係る合計が60万円 住宅賃借:各費用に係る合計が30万円						
【その他独自要件】								
<ul style="list-style-type: none"> 夫婦ともに市税の滞納がないこと。 交付申請時点(住宅取得・リフォームは実績報告時)で、夫婦ともに当該物件に住居登録があること。 住宅取得、リフォームにのみ【近居】加算、【同居】加算あり。 近居:同一小学校区内または直線距離で5km以内に二親等以内の親族が居住している場合に30万円加算。 同居:二親等以内の親族と同居する場合に50万円加算。 								

2. 申請見込

①新規世帯見込	155		世帯
上記のうち	ともに29歳以下	117	世帯
	その他	38	世帯

②継続補助世帯見込	44	世帯
(継続補助規定の有無)	有	

【世帯数積算根拠】

令和7年度の当事業における支給実績を引用。

(参考)

【令和7年度申請状況】	実施中
申請世帯数見込	174 世帯
～12月(実績)	93 世帯
1月～3月(見込)	81 世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	117	世帯	×	600,000	円	=	70,200,000	円
(その他)	38	世帯	×	300,000	円	=	11,400,000	円
				(継続補助)			23,100,000	円
				合計			104,700,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

29歳以下	: 93世帯 × 600千円 = 55,800千円①
その他	: 23世帯 × 300千円 = 6,900千円②
継続補助	
(29歳以下)	: 21世帯 × 600千円 = 12,600千円③
(その他)	: 7世帯 × 300千円 = 2,100千円④

3. 広報の実施予定

- ・市のHPへの掲載
- ・市の広報紙への掲載
- ・坂井市内で婚姻届を提出した夫婦にチラシを配布
- ・市役所窓口にチラシを配架

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		市の結婚サポート事業による婚姻数		件	25 (R11年度までの累計)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.46 (R4年度)	
	婚姻件数		件	307 (R5年度)	
婚姻率			3.6 (R5年度)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	87 (R6年度)
		(アウトカム)			
①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80 (R8年度)	68 (R6年度)	
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	100 (R8年度)	99 (R6年度)	